

3 マリアアザミ抽出エキス(シリマリン)含有食品における肝機能改善作用の臨床的検討

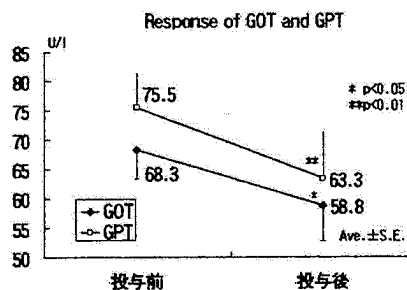
○梶本修身 (大阪外国語大学・保健管理センター)
島田あかね (大阪市立大学医学部第一内科)
速水耕介・金子いづる・石渡健一(株)ファンケル中央研究所)・高橋丈生(総合医科学研究所)

〔目的〕マリアアザミ抽出エキス(シリマリン)を含有するサプリメント食品の長期投与時における肝機能改善作用について検討した。

〔対象〕GOTまたはGPTが持続して異常高値を示す内科外来通院中の患者のうち、不投薬あるいは少なくとも2ヶ月間以上医薬品の変更のなかった者23名を対象とした。年齢は、 49.6 ± 10.9 (Ave. \pm S.D., 以下同)歳で、男性18名・女性5名であった。原因疾患別ではアルコール性肝炎8名、C型肝炎7名(うち1名は肝細胞癌合併)、脂肪肝(高脂血症)6名などであった。

〔試験方法〕マリアアザミから抽出したエキスを1錠(200mg)中65mg含有する被験食品(株式会社ファンケル製:商品名「生活習肝」)を、1日5錠(シリマリン量として210mg/day)、8週間投与した。

〔結果〕8週間の投与後、GOT、GPT(下図)、 γ -GTP(投与前 $74.2 \pm 39.9 \rightarrow$ 投与後 64.1 ± 48.8)、ALP($209.3 \pm 44.7 \rightarrow 200.1 \pm 40.0$)、総ビリルビン($0.90 \pm 0.52 \rightarrow 0.73 \pm 0.26$)において有意な改善効果を認めた。疾患別では、アルコール性肝炎患者と脂肪肝患者において極めて高い改善率を示した。さらに自覚症状においても全身倦怠感、食欲不振、悪心・嘔吐、腹部膨満感などで改善を認めた。また、副作用は一切みられなかった。



以上より、マリアアザミ抽出エキス(シリマリン)含有食品が、慢性の肝機能障害者の治療補助食品として極めて有用であることが示された。